



めあてにむかって前進

学校長 福田 美穂



初夏の日差しを受けて、木々の葉の濃い緑色が輝いて見える季節になりました。学習で植えた植物の成長を観察、見守りながら毎朝水やりを欠かさない子どもたちの姿も例年の通りです。“例年通り”という言葉が使えることが、本当に嬉しいなあと感じています。

さて、飛び石連休であったゴールデンウィークをはさみ、新しい学級での生活も2か月がたちました。1年生の「のびのびタイム」（朝、ランドセル等の片づけをした後の自由時間。8:45頃まで）が少しずつ減り、他学年の朝の過ごし方と同じようになってきました。しかし学級の枠をこえて友達を誘い合ったり、学級の仲間とおしゃべりしたりと、4月と同様とても活発な1年生の姿が見られます。また、どの学年も、新しい学年や学級の中で自分のできることを増やそうとがんばっています。具体的な姿は、今年度も学校ホームページで紹介しておりますので、ぜひご覧ください。

5月半ばを過ぎると、各学級で”学級目標“についてじっくりと話し合い、各学級の個性が光る掲示物に仕上げています。学校目標や学年目標をさらに具現化した学級目標です。6月18日（土）の授業参観の際には、掲示してある目標を見て、家庭で話題にしていただけると幸いです。

2年生のズーラシア遠足、5年生の足柄宿泊体験学習を実施しました。子どもたちはうきうきするだけでなく、しっかりとめあてをもって活動していました。前期にはそれぞれの学年行事が計画されています。学校行事がなかなかスムーズにできない2年間でしたが、見学・宿泊施設におけるコロナ対応の改善が進んでいます。子どもたちの楽しい学びのために各所が力を貸してくださっています。

学校から出て、地域や社会の場で、実物を見たり実際の活動したりすることは、楽しいだけでなく、子どもの心に強く残り、今後の学びの意欲に結びつきます。コロナ感染対策を講じて安心を確保しつつ、今年度はさらに多様な学習活動をしていこうと考えております。

過日5月17日に、令和4年度 第1回善部小学校協働運営協議会を開催しました。内容については別紙をご覧ください。今年度も委員の方々のおお恵やご助言をいただきながら学校運営をしてまいります。この2年間はなかなか会合が開けず、書面でのやり取りが多くなっていました。今年度は、顔を合わせて話し合えるようにするとともに組織を見直し、中期学校経営計画に基づく学校経営について、その評価方法をとともに考えていただく「評価部会」を加えることにしました。協議会委員の皆様をはじめ、地域や保護者の皆様の思いや願いと学校の思いや願いをすり合わせ、子どもがのびのびと成長する学校をつくっていきたいと思います。

